保証書

取り扱い説明書、注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、保証書の記載内容により無料修理いたします。

保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。

- ●使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ●他社製品との組み合わせが原因による故障および損傷
- ●お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障および損傷
- ●火災・地震・落雷・水害、その他の天災地変による故障および損傷
- ●規定以上の電圧による故障および損傷
- ●消耗部品などの交換(蛍光灯など)
- ●本書の提示がない場合
- ●本書は日本国内においてのみ有効です

保証期間はお買い上げ日から1年です

- ○輸入商品のため、輸送中の梱包箱の傷や痛みは製品の使用に支障はありませんのでご容赦ください。
- ○不具合が発生した場合は、故障および損傷箇所をご連絡ください。その場合、デジタルカメラ等で故障した箇所を撮 影してください。
- ○保証期間が過ぎた場合でも有償で修理を行います。送料・修理費をご負担ください。
- (修理範囲は損傷状況によります)
- ○本内容は明示した期間・条件のもとにおいて、保証対象不具合部品の無料修理をお約束するものであり、お客様の法 律上の権利を制限するものではありません。
- ○万が一、問題が発生した場合、弊社でできるだけすぐに対応させていただきます。問題解決のため、状況によっては メーカーとの やり取りが必要になりお時間を頂くこともあります。

年 月 日 TIS TOU 株式会社



marina table

EXTREMIS

取扱説明書

中に入っている部材



天板 X 5/6



テーブルトップ 接続パーツ Xn



M10ナットとキャップ X (2 X n)



M6X16六角穴付ボルト X (12X n)





長さ1.95m~4.05m = 2脚 長さ4.75m~7.55m = 3脚 長さ8.25m~11.05m = 4脚 長さ11.75 = 5脚



テーブルトップ エンドピース X2



脚 X (2 X n)



3×20六角穴付ボルト X(10/12X



M6 ロックナット X (12X n)



M5X12皿ボルト X (10/12X n)



天板用補強材 X (n-1) 脚の間が約2.3m以上ある場合

メンテナンスについて

重要!

汚れがついてしまった場合は、すぐに柔らかくきれいな布でふき取ってください。 特にワイン、インクなどの液体、コーヒー、コークス、石油、鳥 などの糞、等色の濃い汚れには注意してください。

テーブル天板・ベンチ

・掃除の際は一般的なキッチン洗剤を水で薄め、使用してください。

メラミンスポンジ

- ・頑固な汚れには、メラミンスポンジを使用するのも効果的です。
- スポンジに少し水を付け、汚れ部分を擦って下さい。
- ・汚れは家具の耐久年数に左右されます。

アセトン

・頑固な汚れには、アセトンを使用するのも効果的です。

紛体塗装パーツ

- 中世洗剤をを使い、ぬるま湯でふき取りをしてください。
- ・研磨剤や表面をキズつけるおそれのあるブラシは使用しないでください。

組立てかた



No10 スパナ



ソケットレンチ No.3 / No.4

注意!

電動工具を使用しないでください! 脚が3本以上になる場合は組立に架台を使用する事をお勧め致します。



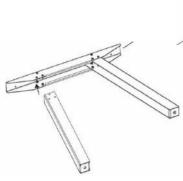
2. 組んだ脚にキャップを取り付けます。 ナットを回しながら高さを調整します。



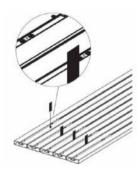
4. テーブルトップ エンドピースを天板へ差し込みます。 差し込む際、エンドピースは左から右へスライドさせます。 M5X12皿ボルトを使い固定します。 逆側はエンドピースは右から左へスライドさせます。



6. テーブルを裏返します。 キャップが水平になっているか注意してください。



1. テーブルトップ 接続パーツ と 脚 を M6X16六角穴付ボルトを使い固定します。 ボルトを3本とも穴へ通してからソケットレンチで締上げます。



3. 床に溝を上向きにして天板を並べます。 +の印が同じ位置にあるか確認してください。 天板の端から40cm程のところにスペーサを差込み 天板間の隙間一定にしてください。



5. テーブルトップと脚を接続します。 ボルト穴の開いている位置に脚を合わせて置き M6×20六角穴付ボルトで取り付けます。 天板用補強材がある場合もM6×20六角穴付ボルトを使い 取り付けます。取付けが完了しましたらスペーサを外します。

7. 高さをを再度確認し、キャップのナットを締上げて完成です!